

J. フランク・ムーア三世 元国際会長

J. フランク・ムーア三世（米国アラバマ州デールビル）は、2001年7月2日～6日に米国インディアナ州インディアナポリスで開催されたライオンズクラブ国際協会の第84回国際大会で、同協会の国際会長に選出された。

ムーア元会長は教育者で、米国アラバマ州デールビル市の元教育長。

ムーア元会長は、ライオンズクラブ国際協会において重要な役職を歴任しており、最近では2017年から2021年まで同協会の事務総長兼幹事を務めた。協会の100年にわたる奉仕を祝う4カ年の祝賀活動を監督する100周年記念実行委委員長、また、ライオンズクラブ国際財団史上最も大きな成果を収めた資金獲得運動「視力ファースト・キャンペーンII」の副委員長を務めた経験もある。現在は、グローバル重点分野を支えるために3億ドルを集めるLCIFの資金獲得運動「キャンペーン100」の副委員長を務めている。

国際協会への貢献が認められ、これまでに、ライオンズクラブ国際財団から贈られる人類の友アワード、さらには国際協会よりその会員に与えられる最高の栄誉である親善大使賞を含む数多くの賞を受賞。LCIF人道支援パートナーでもある。

ライオンズの活動以外にも専門分野や地域社会に関わるさまざまな団体で活躍しており、陸軍航空博物館財団理事会のメンバーであるほか、合同メソジスト教会の公認信徒説教者であり、所属教会の会計も務めている。米国陸軍協会の行政長官を務めた経験もある。

ライオンでありメルビン・ジョーンズ・フェローでもあるリタ夫人との間には、いずれもライオンである娘2人と息子1人がおり、孫が7人いる。

R-08/21